



我々心の内
 小の鬼を
 おそし
 人を知ると是は大
 阪の強盗傳法庄吉
 とらふ者去明治八年
 二月小田縣に捕られ
 大坂へ送られ既に
 きびしく問せられ是迄
 身一悪事の始末成りきり白状
 を。極言入校。我は是迄人を殺せし
 王敷とあり。其折へ何のともある
 あり。小田縣に苦み居る頃
 たり。毎夜殺るる男女の魂
 頭。或ハ
 怒。又ハの。総て白昼も形を頭し。
 其おそしと云ひたり。と云ふなり。
 是の賊は在る時其怒ももなさん
 つつ罪をかされて。逃ぐるを望ま
 うるなり。世あ多しとぞ

日々新聞

白刃伝聖

傳受板

